

マレーシア「木下の森」視察ツアー 活動報告

マレーシアで取り組む森林保全「木下の森」へ視察ツアーへ当社社員が参加致しました。



マレーシア国サラワク州スリアン地区アペン保護林にて実施している、「木下の森」植林プロジェクトによる森林再生の現状を視察。

今年度より開始された『地域の子供達が「木下の森」を訪れ、森林保全の大切さを学び、
植林作業などを体験する青少年研修プログラム』へ参加。

植林地域の一角で、参加者全員が植林作業体験を行いました。

合計400本の苗木の植付作業を通じて、森林劣化地域における熱帯雨林再生方法について学ぶ機会となりました。

最後には当日のプログラムに参加した感想を、地元バライ・リンギン中高校、マレーシア・サラワク大学、視察団有志と青年海外研修生の日本人大学生が語り、参加者同士の交流を深めました。

セメンゴ自然保護区を訪問し、自然林とボルネオ島の固有種で絶滅危惧種として保護されているオランウータンの生態観察を行いました。「木下の森」植林プロジェクトでは、活動地の森林を将来的にオランウータンが棲むことができるような森に回復させていくことを目指しています。

【期間】 2017年8月9日～8月13日 【人数】 弊社社員参加人数：10名